



Die Eiche ティ・アイヘ

Japanisch-Deutsche Gesellschaft der Präfektur Chiba

事務局 〒274-0822 船橋市飯山満町 2-518-1 清和会第2ワールドナーシングホーム

Tel 047-461-9111 Fax 047-461-7010

第 19 回ドイツ軍人慰霊祭開催

慰霊碑に敬礼するブ大佐



参加者一同の集合写真



11 月 10 日(日)船橋市営習志野霊園において恒例のドイツ軍人追悼慰霊祭が執り行われた。今回は 1995 年慰霊碑建立 40 周年記念の式典より数えて第 19 回目となる。心配された空模様も穏やかな曇り空の内に、肅々と滞りなく終える事ができた。当会は宗宮会長以下 40 余名の参加、ドイツ大使館より新任の武官カーステン・ブッシュ空軍大佐、他にも習志野自衛隊、船橋市、習志野市及び地域関係者臨席のもと、習志野第九を歌う会有志による両国国歌斉唱に始まり、宗宮会長、ブッシュ武官の慰霊の辞、船橋、習志野両市長慰霊の辞の代読、30 柱の御霊紹介、軍人葬送歌合唱、武官による花輪奉呈に続き全員の献花、一同拝礼をもって閉会、続いて慰霊碑に向い、ドイツ柏の木を背景に集合写真の撮影。武官はこの日独合同の追悼慰霊に歓喜し、そこに和解の道を見たと述べられた。又、一人の夫人は感動の面持ちで「何という和やかさ、言葉にならない」と云われていた。慰霊祭に先立ち当会役員は霊園内にあるドイツ軍人慰霊の祖、石崎伸之氏の墓前に焼香を行った。なお、慰霊祭に続き自衛隊駐屯地の中に会場を移し、直会を開催、参加 30 数名。宗宮会長の主催者挨拶、来賓挨拶はブッシュ武官、第一空挺団齊藤広報班長、磯船橋市習志野自治会長と続いた。初参加の方も多かったが、和気藹々、弁当と缶ビールで談笑、武官も日本の弁当ファンと見受けた。慰霊祭 11 時～11 時 50 分、直会 12 時過ぎから約 1 時間、西阪事務局長の司会、進行で無事終了。幸い今年も雨は降らず天気恵まれた。(副会長 橋口昭八)

ドイツ軍人慰霊祭におけるご挨拶

ドイツ連邦共和国国防武官・空軍大佐
カーステン・ブッシュ

本日のこの慰霊祭への参加の機会を賜り、感謝申し上げます。昨年来日した折、亡くなったドイツ人兵士を追悼する慰霊祭がこの地でも行われていることを知り、少なからず驚きを感じました。日本とドイツの歴史、さらには日独関係については、多少なりとも書物から知識は得ておりましたが、ドイツ人戦没者が日本で埋葬されていたことは知りませんでした。それだけに、日本にドイツ人戦没者の墓地があるだけでなく、毎年合同で慰霊祭が行われていることを知らされた時の私の喜びは格別なものでした。ドイツ人にとり、そして特にわれわれ軍人にとり、このような慰霊祭は極めて特別な意味を持っています。慰霊祭は、私たちの先人たち及び彼らが国のために果たした職務を思い起こす機会であるばかりでなく、私たちの国への奉仕がいかなる結果をもたらすことになるのかも教えてくれます。そして平和と自由を守る為に、どのような責任を担っているのかについてもはっきりと示してくれます。本日の慰霊祭のような日独合同の行事は、また別のことも明確に示しています。かつて戦場で戦ったもの同士が、戦死者の墓を乗り越えて和解の道を見つけ、国境を超えた友人となれることも教えてくれているのです。本日この場に立てたことに感謝致します。亡くなった人たちを想い、頭を垂れたいと思います。そして、私たちが今日ここに集まり、共に慰霊祭を執り行うため、ご尽力された皆様に心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。

(慰霊祭続き) メッセージ

本日の追悼慰霊祭にあたり、第一次世界大戦の最中、遠く異国の地で故郷を思いながら、尊い命を落とされたドイツ軍兵士の方々の御霊に対し、心からご冥福をお祈り申し上げます。第一次世界大戦が終結して 95 年、歳月はどんどん流れてゆきます。私たちは戦争を振り返る手立てが必要です。私たちは戦争がもたらす悲劇を思い起こして、平和の大切さを確認し合うことが大切であると考えます。平和の尊さについての思いが、世代交代によって風化しないようにしてゆかなければなりません。こうした中で、千葉県日独協会のご尽力で続けられている慰霊祭は、日独両国の友好はもとより、世界平和を築くうえでも大きな意義を持つものであります。千葉県日独協会の皆様に心から敬意を表しますとともに、日独両国の友好と市民相互の友情が、更に深まりますことを心から祈念致します。

平成 25 年 11 月 10 日 船橋市長 松戸 徹
(代読) 国際室 羽鳥室長

ドイツ軍人追悼慰霊祭御挨拶

本日、ここ船橋市習志野霊園におきまして、「ドイツ軍人追悼慰霊祭」が挙行されるにあたり、第一次世界大戦における「習志野俘虜収容所」時代に亡くなられたドイツ兵の御霊に謹んで哀悼の意を表します。また、本慰霊祭に遠路お越しくださいました、ドイツ連邦共和国大使館武官カーステン・ブッシュ空軍大佐をはじめとする関係者の皆様並びに本慰霊祭の開催にご尽力をいただきました千葉県日独協会の皆様方に、厚く御礼申し上げます。戦争という悲しい経験をした国同士が平和に友好を育めるのも、かつてこの地で培われた人と人の深く、長い友愛と友情があったからに違いありません。現代を生きるわれわれが歴史を尊重しながら更なる友好を深めることこそが、異国の地でお亡くなりになった方々への最大の供養であります。この地に眠るドイツ兵の御霊に哀悼の意を表しますとともに、本日お集まりの皆様のご健勝をお祈りしてご挨拶の言葉とさせていただきます。

習志野市長 宮本泰介
(代読) 社会教育課 白鳥文化財係長

● 市川ドイツデイ～オクトーバーフェスト 2013

今年の「ドイツデイ」は、ドイツのオクトーバーフェストに合わせて 10 月 6 日(日)にニッケコルトンプラザで開催された。会場のコルトン広場には、沢山の人が集い、黄金の琥珀に純白の泡のビールやソーセージを求めて長い行列が出来ました。ドイツ関係の団体や企業も参加し、ドイツの紹介パネル、ワインの販売、車の展示など、会場はドイツの香りに包まれていました。千葉県日独協会のテントでは、デュッセルドルフの「二ホンデー」の様子や千葉県内での活動の様子を紹介。写真展示と説明を会員が交代で行いました。また、当協会の宗宮会長、橋口副会長、野村理事ほか多くの会員の参加、来場をいただきました。皆様、お疲れ様でした。(会員 桑原 純子)

－今後の主な催し物案内－

1. 新春講演会(無料)・懇親会(会費制)

- ・日時・・・2014 年 1 月 18 日(土)13:10~14:45
- ・場所・・・千葉市生涯学習センター(043-207-5811)
(JR・京成・モノレール 千葉駅下車徒歩 7~10 分)
- ・講師・・・北尾利夫氏 ノーベル賞研究家
- ・演題・・・「知っていそうで知らない ノーベル賞の話」近年毎年日本人受賞が期待されるノーベル賞。国籍、人種を問わない世界で初めての国際賞をなぜ個人が遺言で創設を? 候補者選出、受賞者決定方法は? 数々の疑問や歴史をノーベル賞研究家に解説して頂きます。
- ・懇親会・15:00~17:00
- ・会場・・・「米細工・うのまる」(センター1 階)
Tel: 043-294-1421
- ・会費・・・3,000 円(ワイン等持込可です。お手持ちのお好みのものがあればご持参ください。)
- ・その他・詳細は同封別紙ご参照。参加申し込みは同封のはがきで 12 月 26 日(木)迄に必着で。
- ・問い合わせ; 坂本宗秋理事 Tel:047-453-6750
メール: sakmtmk@seaple.ne.jp

2. 第 19 回ボトルシップ研究会

- ・日時: 12 月 21 日(土) 15:30~17:30
- ・場所: 船橋市 中央公民館 視聴覚室(4 階)
- ・テーマ: 映画「バルトの楽園(がくえん)」DVD 鑑賞
- ・問い合わせ: 須古正恒理事: 電話: 080-1139-8544
(メール: sukol5921@nifty.com)
または宗宮会長(048-976-8253)までお電話を下さい。

● 船橋オクトーバーフェスト

世界的に名高いミュンヘン恒例のイベントに倣った「ありがとう 船橋オクトーバーフェスト 2013」が 10 月 11 日から 13 日まで 3 日間、JR 船橋駅北口広場で開かれた。船橋北口商和会が中心となり「地域の活性化と商店街の売り上げ増進」をはっきり謳った、今年が初めてというユニークなイベントだ。「ドイツの音楽と味を楽しんでもらう」と、「アルプス音楽団」のメンバー 5, 6 人が特設ステージにフル出場し、ヨーデルやドイツ民謡で会場を盛り上げた。会場中央に約 300 席のベンチとテーブルを、8 軒ほどの食店ブース(出店料 10 万円/1 店)が取り囲む。お客は 1 セット 4 枚(1 枚、800 円)のチケットでビール、ソーセージ、アイスクリームなどを買う仕掛け。2 日目の土曜日午後に行われたオープニングセレモニーには、地元の松戸徹・船橋市長はじめ、在日ドイツ連邦共和国大使館のアンスガー・ジッカート氏らが挨拶。このイベントを後援した当協会の宗宮好和会長もヒナ壇に顔を見せた。2 日間とも快晴、夏の暑さに恵まれた上、週末とも重なり夕方は若者や子供連れファミリーで満席状態、期間中約 4000 人で賑わった。当協会の日独交流写真展示会場にもジッカート氏や多くの見学者が訪れ、新たに 2 人が入会した。

(理事 田中正延)